



広報 回覧 たねさし 4月

～発行～
種差駐在所
☎ 38 - 2042

特殊詐欺の被害をなくそう!

3月20日現在、県内の特殊詐欺被害

認知件数

被害金額 約4,367万円

前年同期と比べ、認知件数

は減少しているものの、被害

金額は約639万円増加し

ています。



認知した11件のうち5件が、いわゆる「もうけ話詐欺」(金融商品詐欺)でした。

金融商品詐欺(もうけ話詐欺)

SNS等で投資や副業の広告をクリックすると投資の会社などをかたる犯人から「指示通りに振り込めば、必ずもうかる」と勧誘され、その言葉を信じ投資するとアプリ上では高額な利益が出ているように装い、更に現金を振り込ませ、被害者が引き出そうとする「保証金が必要」等と理由をつけ更に現金を要求したり、音信が不通になり現金をだまし取られます。

被害に遭わないための注意ポイント

- SNS上のやり取りしかなく、会った事のない人の話を信用しない!
- 振り込先が個人名義口座の場合は、ほぼ詐欺なので注意!
- 振り込む前に、相手の「こゝろ」や投資方法をインターネット等で調べる。
- 株式やFX(外国為替)、暗号資産、金等への投資等金融商品に「絶対にもうかる」というものはありません。
- お金に関する不審な電話・メールは、振り込む前に家族や知人・警察に相談を!

春の安全・安心なご生活のために

期間 4月27日(日)～4月30日(火)

活動重点

- ① 子供と女性の犯罪等被害防止
子供たちの登下校時間に合わせて、散歩や買い物などを行う「ながら見守り活動」にご協力をお願いします。
- ② 特殊詐欺の被害防止

令和5年中の特殊詐欺の認知件数は97件(過去最高)、被害金額は約3億4,564万円(過去2番目)でした。

- ③ 鍵掛けの励行による盗難被害防止
窃盗被害の多くは、鍵を掛けない状態で被害に遭っています。
- ④ 万引き防止

みんなで万引きを「しない!させない!見逃さない!」青森県を目標しましょう!

地域全体で子どもや女性を犯罪から守ろう

安全安心のためのポイント

- 一人歩きは注意!複数で行動しましょう(夜間はできるだけ明るい場所を選び、2人以上で行動しましょう。)
- 防犯ブザーや防犯笛を持ち歩こう
- 周囲や後ろに気をつけよう
- 「歩きスマホ」はやめよう(不審者の接近に気づかないおそれがあります。)
- 周囲に助けを求めよう(危険を感じたときは、すぐに逃げて、助けを呼ぼう。)
- 逃げる場所を確認しよう

春の全国交通安全運動

期間 4月6日(土)～4月15日(月)

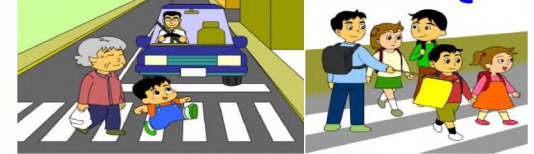
運動重点

○ こどもが安全に通行できる道路交通環境の確保と安全な横断方法の実践

- 歩行者優先意識の浸透と「思いやり・ゆずり合い」運転の励行
- 自転車・電動キックボード等利用時のヘルメット着用と交通ルールの遵守

○ 自転車安全利用五則

- 1 車道が原則、左側を通行
- 2 歩道は例外、歩行者を優先
- 3 交差点では信号と一時停止を守って、安全確認
- 4 夜間はライトを点灯
- 5 飲酒運転は禁止



駐在所



伝言板

防犯アプリ「まもリン」運用中
青森県警察では、防犯アプリ「まもリン」を運用し、みなさんの身近で発生する事件の情報や、子どもや女性を対象とする事案の情報などを提供しています。ダウンロードは無料です。下記のQRコードからダウンロードできます。



(iPhone版) (Android版)